



応募用紙 2

応募者名 (木塚 哲)

かいぜんまえ
改善前

- ・改善前にはどのようなことでお困りでしたか

下肢に障害があるため、普段はクラッチを使用しているが、教室の椅子に座る際置くところがなく、困っていました。

これまで・・・壁に立てかけたり机に引っ掛けたりしていたが、倒れることがあり危険でした。
床に寝かせて置いておくと、他の生徒が躓いてしまうので危険でした。

かいぜんまえ
改善前

- ・改善する時に工夫したこと、考えたことはどのようなことですか

自分だけでなく、周りの人にとっても安全に配慮したいと思っていました。

簡単にクラッチを置いたり、持ったりできるようにしたいと思っていました。

学校で使うものなので、派手ではないものにしたいと思っていました。

(昔はビールケースに挿していました。)

かいぜん
改善した内容

自分だけでなく、周りの人にとっても安全に配慮したいと思っていました。

シンプルなものを準備しました。(グレーが目立ちません。)

簡単にクラッチを置ける形状のものを選びました。(細めの傘立てです。)

学校の床を傷つけないような材質を選びました。(プラスチック製の漬物石)

おうぼようし 印刷される場合は、片面印刷で印刷してご提出ください。



かいぜんご
改善後

- ・ かいぜんご らく
改善後、楽になったことや良かったことはどのようなところですか

「倒れないかな」と、クラッチを置くところをいつも気にしていたが、安定して置けるようになったので安心して授業に取り組めるようになりました。

見た目もすっきりしているので、教室にも自然となじんでいます。

※上記は使用している生徒の感想です。

かいぜんご ようす
改善後の様子がわかる絵や写真などがあれば貼り付けてください。

クラッチを入れやすい形状



倒れてしまわない重り

シンプルな見た目



床を傷つけないような素材の重り
= 漬物石がちょうどよかった

おうぼうし いんさつ ばあい かためんいんさつ いんさつ ていしゅつ
応募用紙として印刷される場合は、片面印刷で印刷してご提出ください。

